

# 食肉の販売意向調査の結果（23 年度下期）について

畜産需給部 需給業務課

## 【要約】

23 年度下期（10～3 月）の食肉の販売意向について、8 月下旬、量販店と卸売業者にアンケート調査を実施した。今回、調査実施時において、一部の県で肉牛の出荷停止措置が実施されており、牛肉については今後の動向を見極め難いとの判断から、今回の調査では豚肉および鶏肉を対象とした。

量販店では、豚肉について国産品、輸入品ともに、「増加」を見込む割合が最も高かった。その要因として、セシウム問題による牛肉からの代替えを挙げている業者が多かった。一方、卸売業者では、豚肉の販売について「増加」及び「同程度」の割合が高く、輸入品については、「同程度」の割合が最も高かった。

## 1 量販店の食肉販売見通し

全国の主要量販店 28 社を対象にアンケート調査を行い、全社から回答を得た（回収率 100%）。

### （1）量販店における最近の食肉の販売動向

調査時点における量販店での食肉の取扱割合（重量ベース）は、牛肉 24%に対して、豚肉 45%、鶏肉 30%となった。この割合は前回調査（23 年度上期見通し）と比べて、牛肉が 3 ポイント減少する一方、豚肉が 2 ポイント増加、鶏肉が 1 ポイント増加した（表 1）。

表 1 最近の食肉の取扱割合（量販店、重量ベース）

（単位：％）

区分	牛肉	豚肉	鶏肉	合計
最近の取扱割合	24	45	31	100
	(27)	(43)	(30)	(100)
	<28>	<42>	<30>	<100>

（注 1）（ ）は、前回の平成 23 年 2 月調査結果

（注 2）〈 〉は、前々回の平成 22 年 9 月調査結果

## (2) 量販店の食肉販売見通し

量販店における豚肉及び鶏肉の販売見通しを見ると、まず、国産豚肉について、前回調査では「同程度」を見込む割合が最も高かったが、今回調査(23年度下期見通し)では「増加」が65%と最も高い割合を示した。輸入豚肉についても、前回調査では「増加」及び「同程度」の割合が高かったが、今回は「増加」が73%と最も高かった(表2)。また、前々回調査(22年度下期見通し)と比べても、国産豚肉、輸入豚肉とも増加基調となっている。

国産鶏肉について、前回調査では「減少」が最も高かったが、今回調査では、前々回調査同様、「増加」が65%と最も高くなった。一方、輸入鶏肉は、前回調査では「増加」が最も高かったが、今回調査は「同程度」が64%と最も高くなっている。また、輸入鶏肉について、前々回調査、前回調査、今回調査の経時的な変化をみると、「減少」から「同程度」にシフトしている傾向が伺える。

表2 平成23年度下期の販売見通し(量販店、重量ベース)  
(単位: %)

区分	増加	同程度	減少
国産豚肉	65	27	8
	(39)	(50)	(11)
	<50>	<39>	<11>
輸入豚肉	73	23	4
	(37)	(37)	(26)
	<22>	<33>	<45>
国産鶏肉	65	31	4
	(18)	(36)	(46)
	<65>	<31>	<4>
輸入鶏肉	24	64	12
	(50)	(37.5)	(12.5)
	<21>	<25>	<54>

(注1) ( ) は、前回の平成23年2月調査(23年度上期見通し)結果

(注2) < > は、前々回の平成22年9月調査(22年度下期見通し)結果

### (3) 販売動向の増減理由

販売動向の増加の理由について聞いてみたところ、豚肉については国産、輸入ともに「セシウム問題による牛肉からの代替え」の割合が最も高かった。国産鶏肉については、「販売促進（特売）を増やす」と「セシウム問題による牛肉からの代替え」が同じ割合となった（表3）。

表3 平成23年度下期の販売見通しで増加とした理由（量販店）

(単位：%)

区分	国産豚肉	輸入豚肉	国産鶏肉	輸入鶏肉
お客様の要望	16.3	9	16	0
卸売価格の低下	2	3	5.5	12.5
小売価格の低下	4	9	5.5	12.5
低級部位や切り落とし商品の強化	12	15	0	0
銘柄商品の強化	16.3	0	11	0
国産または輸入を減らす	4	3	8	0
販売促進（特売）を増やす	16.3	24	27	50
セシウム問題による牛肉からの代替え	29	37	27	25
その他	0	0	0	0
合計	100.0	100.0	100.0	100.0

(注) 複数回答

表4 平成23年度下期の販売見通しで減少とした理由（量販店）

(単位：%)

区分	国産豚肉	輸入豚肉	国産鶏肉	輸入鶏肉
牛肉を増やす	25	0	0	0
豚肉を増やす	0	0	0	0
鶏肉を増やす	0	0	0	0
卸売価格の上昇	25	17	33.3	17
小売価格の上昇	0	17	0	0
国産または輸入を増やす	25	33	33.3	33
販売促進（特売）を減らす	25	33	33.3	50
原発事故による風評被害	0	0	0	0
その他	0	0	0	0
合計	100.0	100.0	100.0	100.0

(注) 複数回答

## 2 卸売業者の食肉販売見通し

### (1) 豚肉

豚肉を取り扱う全国の主要卸売業者 18 社を対象にアンケート調査を行い、15 社から回答を得た（回収率 83.3%）。

#### ア 種類別の販売見通し

卸売業者における豚肉の販売見通しを見ると、国産品について、前回調査では、「同程度」の割合が高かったが、今回調査では、「増加」及び「同程度」の割合が高かった。また、前々回調査と比べると、「増加」の割合は大きく増加している。輸入品については、前回調査同様「同程度」の割合が最も高かった。また、前々回調査、前回調査、今回調査の経時的な変化をみると、「減少」から「同程度」にシフトしている傾向が伺える。なお、卸売業者では、量販店とは異なり、輸入豚肉について販売を増やす意向が高くない（表 5）。

表 5 平成 23 年度下期の豚肉販売見通し（卸売業者）

（単位：％）

区分	増加	同程度	減少
国産	43	43	14
	(36)	(64)	(0)
	<15.5>	<69>	<15.5>
輸入チルド	8	78	15
	(14)	(57)	(29)
	<8>	<61>	<31>
輸入フローズン	15	77	8
	(14)	(57)	(29)
	<15>	<54>	<31>

（注 1）（ ）は、前回の平成 23 年 2 月調査（23 年度上期見通し）結果

（注 2）〈 〉は、前々回の平成 22 年 9 月調査（22 年度下期見通し）結果

#### イ 仕向け先別の販売見通し

豚肉の仕向け先別の販売見通しを見ると、増加する仕向け先としては、国産では「家計消費向け」と「集団給食向け」とする回答が多かった。

また、輸入チルドにおいては「家計消費向け」と「ファミリーレストラン向け」が多かった。輸入フローズンにおいては「加工用向け」と「ファストフード向け」が多かった（表 6）。

表6 平成23年度下期の豚肉仕向け先別販売見通し（卸売業者）

（単位：件数）

区分		家計消費向け （量販店、専門店等）	ファストフード向け	ファミリーレストラン向け	食堂・レストラン向け （ファミレス除く）	ホテル・旅館向け	集団給食向け	加工用向け	計
国産	増加	9	0	1	5	3	6	4	28
	減少	2	2	2	1	2	1	1	11
輸入チルド	増加	5	1	4	2	2	2	2	18
	減少	1	1	0	1	2	2	0	7
輸入フローズン	増加	1	5	4	1	1	0	8	20
	減少	3	1	2	2	2	2	1	13
計	増加	15	6	9	8	6	8	14	66
	減少	6	4	4	4	6	5	2	31

（注）複数回答

#### ウ 部位別の販売見通し

豚肉の部位別の販売見通しについては、国産品は、輸入品に比べ、相対的に「増加」の割合が高かった。国産品を部位別に見ると、相対的に「減少」の割合が高いのは「ロース」、「ヒレ」となった。一方、「増加」の割合が高いのは、「かた」、「もも」、「切り落とし」であり、消費者の経済性志向を反映し、より単価の安い部位が増加する傾向が伺える。また、牛肉消費低迷による代替需要として、単価の高い「ロース」の増加を見込む業者も多かった（表7）。

表7 平成23年度下期の豚肉部位別販売見通し（卸売業者）

（単位：％）

部位		増加	同程度	減少
国産	かた	54	46	0
	かたロース	36	64	0
	ロース	43	29	29
	ヒレ	15	39	46
	ばら	29	63	7
	もも	50	50	0
	切り落とし	54	46	0
輸入チルド	かた	10	80	10
	かたロース	18	82	0
	ロース	25	75	0
	ヒレ	0	100	0
	ばら	23	69	8
	もも	0	75	25
	切り落とし	10	70	20
輸入フローズン	かた	17	75	8
	かたロース	17	83	0
	ロース	17	83	0
	ヒレ	0	92	8
	ばら	25	75	0
	もも	33	67	0
	切り落とし	27	64	9

併せて今後、豚肉の消費が増加する要因を尋ねたところ、「牛肉の代替」が14件と最も多く、減少する要因は「原産地（輸出国）の価格の上昇」が6件と最も多かった（表8）。

表8 今後、豚肉の消費が増減する要因（卸売業者）

（単位：件数）

区分	増加	減少
卸売価格の上昇又は低下	4	4
小売価格の上昇又は低下	4	3
原産地（輸出国）の価格の上昇又は低下	1	6
牛肉・鶏肉等の食品の値上り	4	1
牛肉の代替	14	0
鶏肉の代替	1	3
その他	0	0

（注）複数回答